

地域研究コンソーシアム 2008 年度活動報告

2009 年 3 月
地域研究コンソーシアム運営委員会

1. 地域研究コンソーシアムの活動概況

(1) 加盟組織数

この一年間に 9 組織が加盟し、その他プログラムや組織換えなどにもなう加盟組織の脱退（消滅）があり、合計 83 加盟組織（3 月末現在）となった。

(2) 幹事組織の変更

幹事組織として新たに国立民族学博物館が加わった。

(3) 理事・運営委員の交代

4 月をもって理事の一部が交代する一方、所属機関の異動・長期海外出張などにより運営委員の一部が 2008 年度中に退任・交代した。

(4) 理事会、運営委員会、各作業部会・研究会の開催

この 1 年間に、理事会 3 回、運営委員会 4 回を開催した。この他にメイリングリストを通じた意見交換が随時活発に実施されている。

(5) 年次集会の開催

(6) 長期的課題の検討：地域研究コンソーシアム運営委員会将来検討 WG の活動

地域研究コンソーシアムの将来とりわけ加盟組織同士の連携を強めるための方策について検討するワーキンググループを立ち上げ、3 回にわたって会合をもった。2008 年度末までに中間報告を提出した。

2. 2008 年度の年次集会報告

地域研究コンソーシアム年次集会・シンポジウム

期日：2008 年 11 月 8 日（土） 会場：国立民族学博物館

11:00～12:35 第一部 活動報告など

14:00～17:10 第二部 公開シンポジウム 地域研究の実践的活動——開発・災害・医療の現場から

18:00～20:00 懇親会

*出席者 69 名

*ポスターコーナーを設置。年次集会終了後、1 週間ほど展示を継続。

3. 各活動分野の進捗状況と課題

(1) Web やメールマガジンなどによる情報交流・発信

ホームページによる発信（ウェブ・アーカイブ／HP、ML管理作業部会）

日本語版ホームページを通じて、地域研究コンソーシアム関連行事の告知や各種の募集案内、地域研究コンソーシアムが広報協力する企画の広報などを行った。日本語版ホームページはさらに、地域研究コンソーシアムに加盟するメリットをいっそう実感できるようなものを目指して 2008 年度中に大幅リニューアルを準備した。（2009 年 4 月初旬更新済）

メールマガジンの発行（事務局）

地域研究の最前線を速報する媒体として立ち上げられたメールマガジンは、2008 年度には 50 回以上回発行され、地域研究コンソーシアム関連行事の告知や地域研究コンソーシアムが広報協力を行う企画などの広報に広く利用された。発信は毎週定期的に行われている。

後援、協力、広報協力、協賛などの実施（運営委員会、事務局）

加盟組織が主催するシンポジウムや研究会、公募などについて、申請があった場合に運営

委員会で検討し、後援、広報協力、協賛を実施した。この1年間に計66件を実施した。(昨年56件)

(2) 地域研究の成果公開、発信機能 (『地域研究』、ニューズレターなど)

和文雑誌『地域研究』

第9巻第1号を2009年3月発行

2009年以降の『地域研究』の編集委員構成と編集体制について、以下の報告が運営委員会で承認された。

- ・編集委員会は、今後2年程度の特集企画発案者を中心とした構成とし、刊行を担当する京大地域研から刊行担当者若干名を加える。
- ・移行期にある2009年度、2010年度については、2009年度中に特集を組む1年任期の委員と2010年度中に特集を組む2年任期の委員を組み合わせ計8-12名程度となるようにする。
- ・2009年度の年度当初の委員については、2月末を期限としてとして特集企画案公募を実施し構成を定める。
- ・委員長は、地域研刊行担当を除く委員による互選とし、任期2年とする。
- ・2010年度からあらたに加わる委員は、2009年度に特集企画を応募した方から、特集の実現性等を勘案して2009年度末までに決定する。
- ・査読については、特集については特集責任者(編集委員)1名および専門家1名、投稿論文は専門家2名とする。

ニューズレターについて

- ・二回発行した。

(3) 対象地域を超えた、あるいは組織形態を超えた交流活動

- ・年次集会の際に「地域研究の実践的活用——開発・災害・医療の現場から」と題する公開シンポジウムを開催
- ・JCASあるいは加盟組織による公募活動は12件

(4) 教育・次世代育成

地域言語ワークショップ

- ・ベトナム語(参加者7名)、ウルドゥー語基礎(5名)、ウルドゥー語時事(4名)ハンガリー語(1名)の4コースを実施
- ・カタロニア語およびタイ語は参加希望者がなく非開催

地域研究次世代ワークショップ(募集期間:2008年6月16日(月)~8月15日(金))

- ・7件の応募があり、そのうち3件を採択し、実施した。
 - 「南アジアの手工芸開発——「布」からみる地域社会の変動」
(研究代表者:金谷美和、国立民族学博物館)2008年11月9日、10日
 - 「人文学的アプローチによるポーランドの地域主義研究」
(研究代表者:小椋彩、早稲田大学)2009年1月10日
 - 「地域秩序の形成と流動化——中央アジアのいまを探る」
(研究代表者:小沼孝博、学習院大学東洋文化研究所)2009年1月31日

フィールドワーカーのためのデジタル映像ワークショップ

実施期間:2009年2月9日(月)、10日(火)、12日(木)の3日間(計16時間)。

(募集期間:2008年11月1日~12月15日)

会場:東北大学東北アジア研究センター(川内合同研究棟3階301号室)

講師：齋藤秀一氏（齋藤秀一写真事務所）

申込者数：14名／参加者数10名

（5）社会連携の推進

【社会連携研究会】

- ・ 2008年度には共生ワークショップを5回行い、難民映画上映会を開催。
- ・ 人材交流としては、ジャパン・プラットフォームのモニタリング調査などに研究者を紹介した。

（6）地域研究資料・情報の共有化、地域情報学の推進

【情報資源共有化委員会】

- ・ 2008年度に2回の研究会を開催。2007年度より開始した東南アジア逐次刊行物プロジェクトについては2008年度中に目録とデータベースを公開した。
- ・ 地域環境情報ネットワーク形成については、2008年度中に雑誌『SEEDS』の創刊号を発行した。

【地域情報学研究会】

- ・ 2008年度に実施した研究会のうち、五島敏芳（国文学研究資料館）氏の報告「アーカイブズオンライン総合目録による地域研究情報共有の提案」が京都大学研究資源アーカイブズに、中山正樹（国立国会図書館関西館）氏の報告「デジタル情報の統合検索サービスを目指して：PORTAのコンセプトと今後」が人間文化研究機構と国立国会図書館の間の情報システムの接続実験準備にいかされた。
- ・ マレーシア映画データベース、Waktu データベース、トリキスタン集成データベース、ポスト社会主義諸国選挙・政党データベース、中国における「外国人」人口統計データベースなどが公開、もしくは公開準備中。
- ・ 『アジア遊学（特集—地域情報学の創出）』を公刊し、一般読者に対して地域情報学を紹介した。

【地域研究方法論研究会】

- ・ 今後同研究会を完全に立ち上げるためのニーズ調査を兼ねた研究会を2回開催した。

●→今年度 JCAS幹事組織 *→今年度 新加入組織

	組 織 名 称	代表者名(敬称略)
1	愛知大学国際中国学研究センター(ICCS)	高橋五郎
2	アジア政経学会(財)	加藤弘之
3	アジア・バロメーター・プロジェクト	猪口 孝
4	アメリカ学会	有賀夏紀
5	宇都宮大学大学院国際学研究科	北島滋
6	NPO平和環境もやいネット	古川久雄
7	大阪経済法科大学アジア研究所	華 立
8	大阪大学グローバルコラボレーションセンター ●	栗本英世
9	大阪大学世界言語研究センター *	高橋明
10	大阪大学大学院人間科学研究科グローバル人間学専攻	鈴木広和
11	学習院大学東洋文化研究所	岡 孝
12	鹿児島大学大学院人文社会科学部地域政策科学専攻	新田栄治
13	鹿児島大学多島圏研究センター	富永茂人
14	九州大学アジア総合政策センター	柳原正治
15	九州大学韓国研究センター	稲葉 継雄
16	九州大学熱帯農学研究センター	矢幡 久
17	京都外国語大学京都ラテンアメリカ研究所	大垣貴志郎
18	京都外国語大学国際言語平和研究所	堀川 徹
19	京都グローバルCOEプログラム「生存基盤持続型の発展を目指す地域研究拠点」*	杉原薫
20	京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科	島田周平
21	京都大学人文科学研究所人文学国際研究センター	田中雅一
22	京都大学地域研究統合情報センター ●	田中耕司
23	京都大学東南アジア研究所 ●	水野広祐
24	京都大学防災研究所	石原和弘
25	慶応義塾大学東アジア研究所	国分良成
26	高知大学大学院黒潮圏海洋科学研究科	深見公雄
27	静岡県立大学大学院国際関係学研究科附属グローバル・スタディーズ研究センター *	中山慶子
28	島根県立大学北東アジア地域研究センター	宇野重昭
29	ジャパン・プラットフォーム	長 有紀枝
30	森林総合研究所 国際連携推進拠点(独)	田淵隆一
31	上智大学大学院グローバル・スタディーズ研究科地域研究専攻	川島 緑
32	上智大学アジア人材養成研究センター	石澤良昭
33	上智大学アジア文化研究所 ●	私市正年
34	上智大学イベロアメリカ研究所	堀坂浩太郎
35	筑波大学大学院人文社会科学部国際地域研究専攻 *	遅野井茂雄

36	筑波大学北アフリカ研究センター	中嶋光敏
37	東京外国語大学大学院地域文化研究科	和田 忠彦
38	東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 ●	大塚和夫
39	東京外国語大学:史資料ハブ地域文化研究拠点	藤井 毅
40	東京大学大学院総合文化研究科地域文化研究専攻	遠藤泰生
41	東京大学大学院農学生命科学研究科農学国際専攻	井上 真
42	東京大学大学院総合文化研究科附属アメリカ太平洋地域研究センター	古矢 旬
43	東京大学東洋文化研究所	関本照夫
44	東京大学空間情報科学研究センター *	柴崎亮介
45	同志社大学アメリカ研究所	山内信幸
46	同志社大学一神教学際研究センター	森 孝一
47	東南アジア学会	古田元夫
48	東北大学東北アジア研究センター ●	瀬川 昌久
49	東洋大学アジア文化研究所	横川 伸
50	東洋文庫現代中国研究資料室(財)	高田幸男
51	特定非営利活動法人 HANDS	中村安秀
52	国際交流基金日本研究・知的交流部(独)	茶野純一
53	鳥取大学乾燥地研究センター	恒川篤志
54	富山大学極東地域研究センター	川田邦夫
55	長崎大学熱帯医学研究所	平山謙二
56	長崎大学グローバルCOEプログラム「放射線健康リスク制御国際戦略拠点」*	山下俊一
57	名古屋大学大学院経済学研究科附属国際経済政策研究センター	野口 晃弘
58	名古屋大学法政国際教育協力研究センター	杉浦一孝
59	名古屋市立大学人文社会学部国際文化学科	寺田元一
60	日本アフリカ学会	北川勝彦
61	日本カナダ学会	藤田直晴
62	日本現代中国学会	西村成雄
63	日本スラブ東欧学会(The Japanese Society for Slavic and East European Studies)	木村 崇
64	日本大学国際関係学部国際関係研究所	清水隆雄
65	日本大学生物資源科学部国際地域研究所	水野正己
66	日本中東学会	私市正年
67	日本熱帯生態学会	小林繁男
68	日本貿易振興機構 アジア経済研究所	白石隆
69	日本ラテンアメリカ学会	二村久則
70	人間文化研究機構国立民族学博物館 ●	松園万亀雄
71	人間文化研究機構総合地球環境学研究所中国環境問題研究拠点	鄭躍軍
72	一橋大学経済研究所	西澤 保

73	法政大学大学院国際文化研究科	南塚信吾
74	北海道大学スラブ研究センター ●	岩下明裕
75	宮城学院女子大学附属 キリスト教文化研究所 *	富永智津子
76	宮城学院女子大学国際文化学科 *	J.F.モリス
77	明治大学軍縮平和研究所	福田邦夫
78	ユーラシア研究所	斎藤治子
79	立教大学アジア地域研究所	細井尚子
80	立命館アジア太平洋大学	カセム、モンテ
81	琉球大学熱帯生物圏研究センター	中村 将
82	早稲田大学アジア研究機構 *	奥島孝康
83	早稲田大学大学院アジア太平洋研究科国際関係学専攻	天児 慧

以上83組織

●理事会

氏名	所属
家田 修 (会長)	北海道大学スラブ研究センター
田中耕司 (副会長)	京都大学地域研究統合情報センター
岩下明裕	北海道大学スラブ研究センター
瀬川昌久	東北大学東北アジア研究センター
大塚和夫	東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
水野広祐	京都大学東南アジア研究所
栗本英世	大阪大学大学院人間科学研究科グローバル人間学専攻
寺田勇文	上智大学アジア文化研究所
毛里和子	早稲田大学アジア研究機構
福田安志	日本貿易振興機構アジア経済研究所・図書館長
油井大三郎	アメリカ学会
押川文子	京都大学地域研究統合情報センター
小長谷有紀	人間文化研究機構国立民族学博物館

●運営委員会

氏名	所属
高倉浩樹 (委員長)	東北大学東北アジア研究センター
林 行夫 (副委員長・事務局長)	京都大学地域研究統合情報センター
赤嶺 淳 (副委員長)	名古屋市立大学大学院人間文化研究科
家田 修	北海道大学スラブ研究センター
野町素己	北海道大学スラブ研究センター
奥村 誠	東北大学東北アジア研究センター
飯塚正人	東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
西井涼子	東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
寺田勇文	上智大学アジア文化研究所
堀坂浩太郎	上智大学イベロアメリカ研究所
福武慎太郎	名古屋市立大学人文社会学部
石川 登	京都大学東南アジア研究所
北村 由美	京都大学東南アジア研究所
原正一郎	京都大学地域研究統合情報センター
押川文子	京都大学地域研究統合情報センター
村上勇介	京都大学地域研究統合情報センター
柳澤雅之	京都大学地域研究統合情報センター
山本博之	京都大学地域研究統合情報センター
高松幸司	京都大学地域研究統合情報センター
阿部健一	人間文化研究機構総合地球環境学研究所
信田敏宏	人間文化研究機構国立民族学博物館
三尾 稔	人間文化研究機構国立民族学博物館
宮原 暁	大阪大学グローバルコラボレーションセンター
石井正子	大阪大学グローバルコラボレーションセンター
桑名 恵	ジャパン・プラットフォーム

●理事会

2008年4月14日	サピアタワー 京都大学東京事務所
2008年7月14日	KKR東京 10階葵の間
2008年11月8日	人間文化研究機構国立民族学博物館

●運営委員会

2008年4月18日	京都大学地域研究統合情報センター 3F会議室
2008年6月30日	サピアタワー 東北大学東京分室
2008年11月7日	京都大学地域研究統合情報センター 3F会議室
2009年3月9日	サピアタワー 京都大学東京事務所

●社会連携研究会

2008年5月26日	第6回共生ワークショップ:「見えにくいもの」「数えにくいもの」にどう働きかけるか
2008年6月27日	第7回共生ワークショップ:「第2回アチェ・フィールド調査準備会」
2008年12月4日	第8回共生ワークショップ:「ペルー地震被災者支援モニタリング調査・報告会」
2008年6月26-28日	難民映画の上映会・パネルディスカッション
2008年7月5日	映像&トーク「攻撃から5年:イラクの人たちの生活人道支援に何ができるか?」

●情報資源共有化研究会

2008年7月10日	「地域研究における総合目録の可能性」
2008年12月6日	「地域研究における映像の保存と活用の可能性」

●地域情報学研究会

2008年7月9日	「地域研究における総合目録の可能性」
-----------	--------------------

●地域研究方法論研究会

2008年11月14日	地域研究方法論研究会
2009年2月10日	地域研究方法論研究会

●将来計画WG

2009年2月4日	第二回会合
2009年3月9日	第三回会合

●次世代育成部会「地域言語ワークショップ(ウルドゥー語、ハンガリー語、ベトナム語、タイ語、カトニア語)」

期間	2008年7月29日(火)～8月1日(金)
	2008年8月4日(月)～8月6日(水)
	2008年9月1日(月)～9月3日(水)
主催	地域研究コンソーシアム
共催	京都大学地域研究統合情報センター
協賛	大阪大学

●次世代育成部会「地域研究次世代ワークショップ」

企画名	「南アジアの手工芸開発——「布」からみる地域社会の変動」
開催日時	2008年11月9日～10日
主催	地域研究コンソーシアム
共催	国立民族学博物館
企画責任者	金谷 美和

企画名	人文学的アプローチによるポーランドの地域主義研究
開催日時	2009年1月10日
主催	地域研究コンソーシアム
共催	東京大学文学部
企画責任者	小椋 彩

企画名	地域秩序の形成と流動化—中央アジアの“いま”を探る—
開催日時	2009年1月31日
主催	地域研究コンソーシアム
共催	イスラーム地域研究東京大学拠点
後援	学習院大学東洋文化研究所
後援	北海道大学スラブ研究センター
後援	日本中央アジア学会
企画責任者	小沼 孝博

開催日	後援内容	主催
2008/4/24	九州大学アジア理解講座 第5回シルクロード地域における国際協力・社会開発シリーズ 「飛躍する資源大国 中央アジア カザフスタン」開催	九州大学アジア総合政策センター
2008/4/26	共同研究合同ワークショップ	地域研究統合情報センター
2008/4/27	全国共同利用研究報告会	地域研究統合情報センター
2008/5/4- 2008/5/5	公開フォーラム:「民族の政治」は終わったのか? —2008年マレーシア総選挙の現地報告と分析—	地域研究統合情報センター
2008/5/12- 2008/6/2	北海道大学スラブ研究センター平成20年度公開講座 「現代ロシアをめぐる7つの問い」	北海道大学スラブ研究センター
2008/5/26	第6回共生ワークショップ「見えにくいもの」「数えにくいもの」にどう働きかけるか	社会連携研究会
2008/6/4	「海外学術ジャーナルに掲載される英語論文を書くには? :問題の所在と対策」	京都大学人間・環境学研究科、 北海道大学スラブ研究センター、 地域研究統合情報センター
2008/6/7- 2008/6/8	「第79回東南アジア学会(春季大会)」のご案内	東南アジア学会
2008/6/11	九州大学第6回アジア塾「どうなる日本の食と農:世界の食料と日本」開催	九州大学アジア総合政策センター
2008/6/14- 2008/6/15	国際シンポジウム「ポスト新自由主義時代のアンデス諸国—社会変動の比較研究—」	地域研究統合情報センター
2008/6/20	ストップ森林破壊 気候変動対策に向けた研究者からのメッセージ	森林総合研究所 国際連携推進拠点
2008/6/22	ストップ公開シンポジウム「地域研究と政策研究の協働:地球環境を救うために」	東京大学大学院農学生命科学研究科
2008/6/26- 2008/6/27	北海道大学スラブ研究センター2008年度夏期国際シンポジウム 「北東アジアの冷戦:新しい資料と観点」 Northeast Asia in the Cold War: New Evidence and Perspectives	北海道大学スラブ研究センター
2008/6/26- 2008/6/28	難民映画の上映会・パネルディスカッション	社会連携研究会
2008/6/27	第7回共生ワークショップ:「第2回アチェ・フィールド調査準備会」	社会連携研究会
2008/7/5	映像&トーク「攻撃から5年:イラクの人たちの生活人道支援に何が出来るか?」	地域研究コンソーシアム社会連携研究会,その他
2008/7/10	「地域研究における総合目録の可能性」	地域研究コンソーシアム情報資源共有化研究会、同地域情報学研究会、科研費基盤研究(A)「アフロ・アジアの多元的情報資源の共有化を通じた新たな展開」共催
2008/7/24- 2008/7/26	中東・イスラーム研究セミナー	東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
2008/7/28- 2008/7/29	第4回東アジア出版文化に関する国際学術会議	「第4回東アジア出版文化に関する国際学術会議」 実行委員会(東北大学東北アジア研究センター内)
2008/8/4- 2008/8/27	語学研修(2008年度 ウズベク語)受講者募集のお知らせ	大阪大学世界言語研究センター
2008/8/24- 2008/8/26	国際シンポジウム移動とアイデンティティ-コンフリクトと新たな地平 “Migracoes e Identidades: Conflitos e Novos Horizontes”	大阪大学グローバルCOE 「コンフリクトの人文学」国際研究教育拠点

後援(広報協力)の実施状況

資料4

2008/7/2- 2008/8/26	2008年 ジェトロ・アジア経済研究所夏期公開講座	日本貿易振興機構アジア経済研究所
2008/8/28	北東アジアはいかに連携すべきか	日本貿易振興機構
2008/8/31	日本財団アジア・フェローシップ(APIフェローシップ) —2009-2010年度フェロー募集のお知らせ—	京都大学東南アジア研究所 APIフェローシップ事務局
2008/9/4	九州大学アジア理解講座 第6回シルクロード地域における国際協力・社会開発シリーズ 「災害復興と現代中国 四川大地震における保健と福祉」	九州大学アジア総合政策センター
2008/9/1- 2008/9/5	2008年度 第32回 東南アジアセミナー 受講生募集のお知らせ	京都大学 東南アジア研究所
2008/9/16- 2008/9/19	中東・イスラーム教育セミナー	東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
2008/9/18	第28回 GLOCOLセミナー / 「コンフリクトの人文学セミナー」 第20回紛争後の食糧安全保障 — コンゴ民主共和国東部における可能性と挑戦 Food Security After Conflict: Prospects and Challenges in Eastern DR Congo	大阪大学グローバルコラボレーションセンター
2008/9/20	第6回SIA-DAY 高樹のぶ子と浸るモンゴル!	九州大学アジア総合政策センター
2008/9/20- 2008/9/21	人間の安全保障教育研究コンソーシアム 2008年度研究大会	大阪大学グローバルコラボレーションセンター、他
2008/9/21- 2008/9/22	第5回東アジア学国際学術シンポジウム 「21世紀の東アジア—平和・安定・共生—」	大阪経済法科大学アジア研究所、 北京大学東亜学研究中心
2008/10/11	共同研究 「ポスト新自由主義時代のラテンアメリカにおける国家・社会関係の動態に関する 比較研究」の研究会	地域研究統合情報センター
2008/10/17	公開講演会「ブラジルと日本—交流の歴史と展望」	国立民族学博物館
2008/10/31- 2008/11/2	「アジア市民社会」第一回公開シンポジウム	九州大学アジア総合政策センター
2008/11/11- 2008/11/12	国際シンポジウム「豊潤なるアフロ・ラテンアメリカ」	京都外国語大学京都ラテンアメリカ研究所
2008/11/14	地域研究方法論研究会	地域研究コンソーシアム・地域研究方法論研究会
2008/11/18	九州大学アジア理解講座「平和を求めて:フィリピン、ミンダナオのムスリム 女性たちによるパフォーマンスと平和へのイニシアティブ」	九州大学アジア総合政策センター
2008/11/20	ピース・アンサンブル:ゴングの響きで語るフィリピン南部の紛争と平和	大阪大学GLOCOL;九州大学アジア総合政策センター; 国際交流基金
2008/11/22	「中東欧とラテンアメリカのいまを比較する」(仮称)研究会設立に関して	地域研究統合情報センター
2008/11/22	スペイン支配下のアンデス先住民社会の動態	大阪大学大学院人間科学研究科
2008/11/26	専門講座:2008年日本ブラジル交流年「ブラジル政治経済セミナー」	日本貿易振興機構アジア経済研究所
2008/12/4	第7回共生ワークショップ「ペルー地震被災者支援モニタリング調査・報告会」	大阪大学大学院人間科学研究科「共生人道支援」研究班
2008/12/4	第8回共生ワークショップ:「ペルー地震被災者支援モニタリング調査・報告会」	社会連携研究会
2008/12/5	国際連携推進ワークショップ「北方林の環境と生態?温帯の常識は通じない!」	森林総合研究所・国際連携推進拠点
2008/12/5	"International Symposium on Islam in Southeast Asia :Transnational Networks and Local Contexts"	東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所

後援(広報協力)の実施状況

資料4

2008/12/6	公開講演会 シベリア アフリカ トナカイとラクダの遊牧民	東北大学東北アジア研究センター
2008/12/6	「地域研究における映像の保存と活用の可能性」	地域研究コンソーシアム情報資源共有化研究会
2008/12/9	国際シンポジウム「東アジア地域統合と日本－国家・市場・人の移動」	日本貿易振興機構、朝日新聞社、世界銀行
2008/12/12- 2008/12/14	見る、さわれる、知の旅：トナカイ！トナカイ！！トナカイ！！ 地球で一番寒い場所での人間の暮らし(公開イベント)	東北大学東北アジア研究センター
2008/12/18- 2008/12/20	中東・イスラーム研究セミナー	東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
2008/12/22	共生人道支援シンポジウム 「開かれた社会への支援をめざして－インドネシア・ア チェ地震津波支援に対する学際調査より」	大阪大学大学院人間科学研究科「共生人道支援」研究班
2009/1/10	地域研究コンソーシアム・次世代ワークショップ 「人文学的アプローチによるポー ランド地域主義研究－文学・芸術・言語を通して考えるポーランドの周縁地域－」	地域研究コンソーシアム
2009/1/19	研究会「災害対応と地域研究——2008年ミャンマー・サイクロン被害の事例から」	地域研究方法論研究会
2009/1/23	ミャンマー・サイクロンと中国四川地震被災者支援の報告会 in 関西	大阪大学グローバルコラボレーションセンター
2009/1/23	グルジアの現在と歴史・文化を知る	大阪大学世界言語研究センター
2009/1/24	第31回 GLOCOLセミナー / 大阪大学中国文化フォーラム第3回セミナー人類学と 華僑華人研究	大阪大学グローバルコラボレーションセンター
2009/1/30- 2008/2/1	「グローバル化の中の重層的格差拡大の構図—日本と世界を比較する—」	京都大学地域研究統合情報センター
2009/2/10	地域研究方法論研究会のご案内	地域研究コンソーシアム
2009/2/17- 2009/2/18	Forest Policies for a Sustainable Humanosphere	京都大学地域研究統合情報センター
2009/2/28	<東北アジア研究センターシンポジウム> ノマド化する宗教、浮遊する共同性：現代東北アジアにおける「救い」の位相	東北大学東北アジア研究センター
2009/3/2	異文化研究交流センター (IReC)	神戸大学大学院国際文化学研究科 異文化研究交流センター (IReC)
2009/3/4	新学術領域研究「ユーラシア地域大国の比較研究」第1回全体集会	北海道大学スラブ研究センター
2009/3/5- 2009/3/6	南オセチア紛争と環黒海地域の跨境政治	北海道大学スラブ研究センター
2009/3/11	A Workshop on Chinese Immigration to the Philippines, Japanese and Korean Philosophies, and Source Materials for Asian Studies in Japan and the Philippines	TIME ACTIVITY
2009/3/14	第7回SIA-DAY 高樹のふ子と浸るタイ！	九州大学アジア総合政策センター
2009/3/19	みんなく公開講演会 毎日新聞夕刊連載コラム「異文化を学ぶ」をもっと学ぼう！ 激動するインド世界——人びとの暮らしから読みとく	国立民族学博物館・毎日新聞社

●地域研究コンソーシアムおよび加盟組織による公募情報

応募締切	公募内容	主催
2008年6月16日～ 8月15日	2008年度 地域研究コンソーシアム「地域研究次世代ワーク ショップ」	地域研究コンソーシアム 次世代育成作業部会
2008年6月18日～ 7月14日	2008年度 地域言語ワークショップ 参加者募集	地域研究コンソーシアム 次世代育成作業部会
2008年7月11日	京都大学東南アジア研究所 2008年度 第32回 東南アジアセミナー受講生募集のお知らせ	京都大学東南アジア研究所
2008年8月31日	日本財団アジア・フェローシップ(APIフェローシップ) — 2009-2010年度フェロー募集のお知らせ	京都大学東南アジア研究所 APIフェローシップ
2008年9月1日	京都大学東南アジア研究所 共同研究 公募要項	京都大学東南アジア研究所
2008年9月26日	京都大学東南アジア研究所 人間生態相関研究部門准教授 公募要領	京都大学東南アジア研究所
2008年11月15日	平成20-21年度「スラブ・ユーラシア地域(旧ソ連・東欧)を 中心とした総合的研究」に関わる共同研究の公募	北海道大学スラブ研究センター
2008年11月1日～ 12月15日	2008年度 地域研究フィールドワーカーのための デジタル映像ワークショップ(写真編) 参加者募集	地域研究コンソーシアム 次世代育成作業部会
2008年10月6日～ 12月1日	平成21年度京都大学 地域研究統合情報センター公募研究募集	京都大学地域研究統合情報センター
2008年10月14日～ 12月10日	京都大学地域研究統合情報センター 外国人研究員募集	京都大学地域研究統合情報センター
2008年12月15日～ 2009年1月31日	東北アジア研究センターシンポジウム参加旅費助成	東北大学東北アジア研究センター
2009年1月20日	北海道大学スラブ研究センター 新学術領域プロジェクト研究員の公募	北海道大学スラブ研究センター